

たいむとらべるとうやこ



Time Travel Toyako



vol.3 「洞爺湖有珠山ジオパーク」世界ジオパークに認定

～洞爺湖町の歴史を振り返ります～



洞爺湖有珠山ジオパーク

洞爺湖有珠山ジオパークは伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町全域にひろがるジオパークです。洞爺湖町には、約11万年前の巨大噴火で出来たカルデラ湖「洞爺湖」や活火山「有珠山」、火山と海の恵みで育まれた縄文の人たちの暮らしを伝える遺跡などたくさん見どころがあります。

今から12年前の2009年8月、「洞爺湖有珠山ジオパーク」が日本で初めて世界ジオパークに認定されました。ジオパークとは、地質的な見どころを保全し、教育や観光に活用することで地域の活性化を目指す地域のことです。ジオパークでは、大地の魅力を楽しむガイドツアーや展示施設もあり、その地域ならではの「大地の物語」を楽しむことができます。

洞爺湖有珠山ジオパークは約11万年前の巨大噴火で誕生したカルデラ湖・洞爺湖のほか、噴火を繰り返してきた有珠山もあり、火山を間近で見られる地域です。防災・減災に取り組みながら、火山の近くで人が暮らし続けている点も世界的に高く評価されました。

2010年時点で63地域だった世界ジオパークですが、15年にはユネスコの正式事業となり、20年には161地域が増えました。世界各国で独自性を大切にした地域づくりが進んでいます。

東奔西走

第47回洞爺湖マラソン2021 オンラインが始まります。たくさんの方が一斉に新緑の洞爺湖を駆け抜ける姿を取材できないのはとても残念ですが「in 洞爺湖」に参加される人には美しい自然を肌で感じ、心地良い汗を流してほしいと思います。(M.O)

4月1日付で入庁し、広報担当となりました。不慣れな編集作業に苦戦しましたが、子どもたちがコロナ禍を吹き飛ばす元気を見せてくれた入学式など、町の「今」が少しでも伝わればと願っています。(D.Y)

今月のワンショット



洞爺湖芸術館ワークショップ「風どあそぼう」モビールづくり